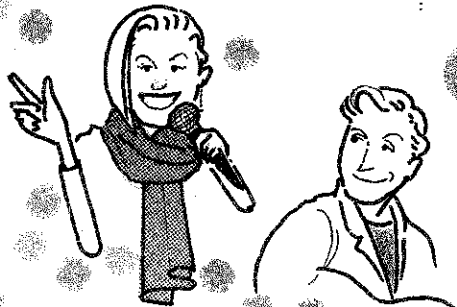




### みよし市主催・地域サロン第11回(3/9) みんなでうたおう 懐かしの歌 ～KEIKO & KOUJI ライブ～

私たちの小さな集り「地域サロン」でのコンサートをお願いするととても快く引き受けてくださった、<sup>ケイコ</sup>KEIKO & <sup>コウジ</sup>KOUJI。このお2人の歌と演奏ライブで、やすらぎのひとときを過ごすことができました。

## <sup>ケイコ</sup>KEIKO & <sup>コウジ</sup>KOUJI <sup>やすらぎ</sup>コンサート

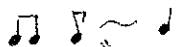


### プロフィール

<sup>ケイコ</sup>KEIKOさんは舞台関連の着付け師として仕事をこなされる一方、ギタリストの<sup>コウジ</sup>KOUJIさんと共にコンサートの仕事もある。歌手でもいらっしゃいます。

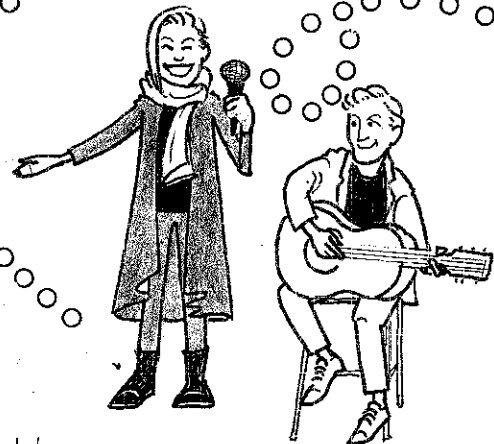
<sup>コウジ</sup>KOUJIさんもNHKの「のだ自慢大会」(東海地区)の専属の演奏者のひとりとして活躍されているプロのギタリストです。お2人は今回のミニコンサートのような場をボランティア活動のひとつとしてエンターテナーの技を惜しみなく披露されています。

♡ KEIKOさんは看護師の仕事を始め、その後結婚、子育てと同時期に介護生活を12年。いどかご自身の入退院の経験など数々のハードルを乗り越えられている方です。



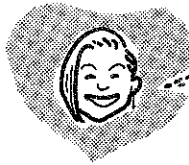
“夜霧の第2国道”という歌からライブは始まりました。“君恋し”、“ラヴユー-東京”……“リンゴの唄”、“氷雨”、“秋桜”、“愛燦燦”……と全21曲。

子どもの頃の、青春時代、子育ての頃の曲など、記憶に強く残った曲、口ずかめる曲を時に語りかけるように、時に感情豊かにあざやかに、そして全員を明るく歌に引き込んでくださったりと、澄み渡る歌声と巧みで美しいギター演奏を披露してくださいました。



介護されている方たちもその時代を思い出したり、心暖まる歌声に、演奏に酔わせていただいたり、みんなで声を出してうたうそう快感に気が軽くなったりと、笑顔あふれるひとときだったみたいです。

# コンサートのまえに <10:30~11:00>



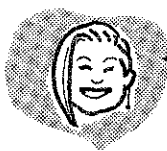
介護で

いま、一番困っていることって……と KEIKO さんが参加者（介護している方たち）に話しかけられました。



Eさん

「日中、おあつをするのをとてもいやがるんですけど、トイレに向くと間に合わず失禁（おもらし）してしめんので…」



そのおな時、「あわてなくてもいいよ、もうしてもいいよ」と声かけしながらつきそってみてはどうでしょう。

なにかの折に「あわててころんだりしたら大変よ!!」とこれから走るかもしれないトラブルを予測してパンツ型おあつをすすめてみてはどうでしょう。



Aさん

ベッドから椅子へ、椅子からベッドへと移乗のときスリーズにいかなくて本当にカッとする時があります。



Iさん

軽い認知症のある父が買物で余分なものを買って来るとそれを見た母がとてひどく怒るんで、そばにいる自分がどう対処していいか困ってしまいます。



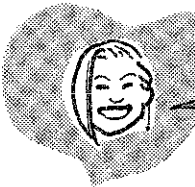
Mさん

朝、起きる役目があるんですけど…起きさない時もあります。これ、いじわる？ですか



Eさん

移動しようとして重けなくなったことがあります。その時はたまたまお隣が在宅で助けていただきましたが…またこのおな事があったらと不安です。



私の12年の介護生活では看護師というキャリアは生かされたと思ってはいますが、それでも神経内科に通わざるをえない生活になったことあります。そのおな中、ささやかな弁返きをおおようにして日中、自分の時間も持つようにしました。ちよとだけおなけるいい加減に『イカンジ』にやる…が介護の極意だと思っています。

長い介護体験から生れた言葉なので参加した人たちは納得の様子。体にあと入っていく感じでした。



家庭で

地域サロン、ミニサロンは介護されている方たちが

情報交換したり、おしゃべりしたりしてひとときリラックスする場です。



どうぞ…

気軽に来てください。ときどきでも、一度っまりでもぜひ!! 参加してみませんか。

■ お問い合わせ、お申し込みは…… みよし高齢福祉課  
4月より「長寿介護課」  
NPO法人・あいちNPO市民ネットワークセンター

0561-32-8009

090-4164-1606